

## 評価基準(修正版)

### 1 機能要件確認表等の評価点(配点300点)

採点方法	配点
<p>1 機能要件点(配点200点) 機能要件を100項目とし、各対応欄に次のいずれかを記入することになっており、それぞれの評価点は次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ : 標準パッケージ対応(2点)</li><li>△ 又は □ : カスタマイズもしくは代替案により対応可能(1点) (具体的に代替案及び必要な経費等を備考欄に記載すること。)</li><li>× : 対応不可(0点)</li></ul>	200
<p>2 価格点(配点100点) 価格点 = 満点の点数 × (最低提案価格 / 当該提案価格)</p>	100
合計	300

## 2 プレゼンテーション評価点(配点300点)

	評価項目	評価内容	配点	評価基準
1	取組方針	本業務の目的及び内容を十分理解し、明確に取組方針が示されているか。	50	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている
2	提案システムの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パッケージソフトウェアの概要、機能、特徴、適用範囲、適用方法、などが具体的に示され、本市の求めるシステムの全体像をイメージを示し、確実にできる提案の内容になっているか。</li> <li>・学校給食システムとして柔軟性、効率的なシステムになっているか。</li> </ul>	100	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている
3	機能性・操作性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンプルな画面構成・わかりやすいアイコン表示等になっているか。</li> <li>・一連の処理操作は、誰もが利用し易い配慮がなされているか。</li> <li>・作業効率を上げるための配慮はなされているか。</li> </ul>	60	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている
4	スケジュール等	開発から導入までのスケジュールが、具体的な作業項目単位が表示されるなど実行可能な内容になっているか。	10	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている
5	セキュリティ対策	システムのセキュリティ対策等について十分な対策が講じられているか。	10	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている
6	業務実施体制	システムに精通する者が業務を担当し、システムを開発・導入した実績を有しているか。	10	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている
7	保守対応	問い合わせ対応などの支援が十分あるか。障害発生時の復旧に係る対応案が提案されているか。	20	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている
8	研修	研修内容は十分であるか。	10	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている
9	その他有益な提案	仕様書の内容以外で、有益な提案が積極的になされているか。	30	A(100%):優れている B(75%):やや優れている C(50%):普通 D(25%):やや劣っている E(0%):劣っている

配点合計

300

評点合計